

SAP Project Manager育成 トレーニング 一般開催トレーニング リモート対応

一般的にプロジェクト・マネージャー(PM)に求められる資質とは、**技術スキル、ヒューマンスキル、人格の3つ**であると言われています。
その第一弾として、本トレーニングでは特に SAP Project を担当する Project Manager に必要とされる「**技術スキル**」について集中的に学習いただきます。
プロジェクト管理についての基本は経験済み、または同等な知識をすでにお持ちの方が対象の短縮版のトライアルトレーニングコースとなります。

受講対象者:

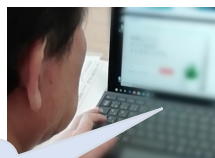
- 1) SAP ECC の知識をお持ちの方(SAP ECC 実務経験者)で 今後S/4HANA 導入のプロジェクトマネージャーを目指している方
- 2) 現在 SAP機能コンサルとして仕事をされていて、将来プロジェクトマネージャーへのステップアップを考えている方
- 3) Non-SAPエリアでのプロジェクトマネージャーの経験をお持ちの方、又は現在プロジェクト管理の仕事をしている方で、今後SAP関連のプロジェクトマネージャーを担当する予定のある方

講習は全てリモートでの開催となります。リモートトレーニングのためのツールとして ZOOM を使用します。

必要な事前知識: プロジェクト管理の基本(PMP等)を習得済み または同等の知識

受講期間: 1日

受講費用: 98,000円

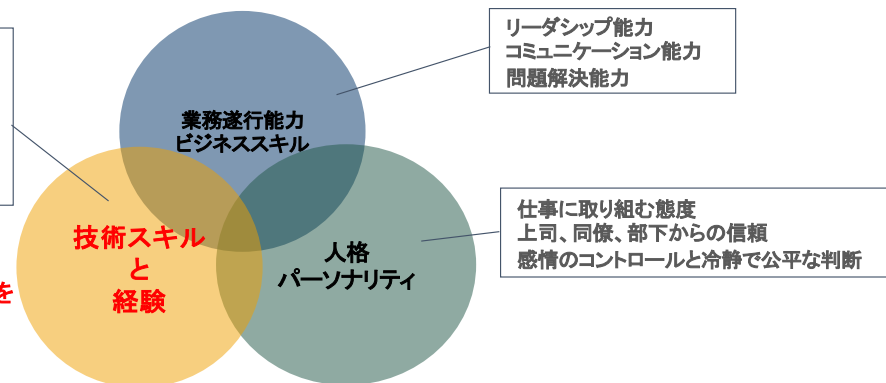


ご自身のPCを使って
離れた場所から
リモートでトレーニング受講!

PMとして必要な3つの素質

担当プロダクトの技術的知識
数多くのプロジェクトの経験
プロジェクト管理の知識
本トレーニングの対象

現場での経験豊富な講師から SAP Activate やアジャイル手法を利用したプロジェクト管理手法を習得できます。



SAP Project Manager育成 トレーニング 一般開催トレーニング リモート対応

【1日のリモート・トレーニング・カリキュラム】

(朝9時半から夕方17時迄。途中1時間のお昼休憩を含みます。
トレーニングの進捗によって多少時間が前後する可能性があります。)

SAP S/4HANA導入プロジェクトの為にプロマネ育成トレーニング / コース・スケジュール	1日間
次世代プロジェクト管理に要求されること デジタル変革DXの推進と変化に対応出来る導入プロジェクトの管理方法、及びS/4HANAの 短期導入を可能にするための新しい導入方法論について習得する	9:30 - 17:00
SAP Activate によるプロジェクト管理 と新しい導入フレームワーク	
プロジェクトフェーズ毎の押さえるべきポイント	
参照型ソリューションを最大限に活用 (ベストプラクティスからModel Companyへ)	
短期導入を低リスクで実現させるためのアプローチについて	
参照型ソリューションとアジャイル手法の組み合わせについて	
アジャイル手法で変わるプロジェクト管理	
従来からの伝統的なウォーターフォール型との違いについて習得する	
プロジェクト・ライフサイクル、チーム管理手法のポイントについて	
SAP Activateでの活用方法	

上記カリキュラムは現時点での最新の予定です。内容は適宜更新される場合があります。

- ◆ トレーニングに含まれるもの
 - ・ トレーナー（講師）によるレクチャー
 - ・ トレーニングテキストブック（PDFにてお渡しいたします）
- ◆ お客様にご用意いただくものはご自身のPCとインターネット接続環境および筆記用具となります。

担当講師について

25年以上にわたってアメリカ企業や日系企業の海外展開等においてITコンサルタントやSAPプロジェクトマネージャーの経験を積んだ講師が現場の経験を交えてご説明します。



*実際にはリモートでの開催になります。

ご参加の方々からの生のフィードバック

弊社もアジャイル開発の方向にシフトしているので役立ちます

アジャイル開発に興味はありましたが、アプリ開発等に向いているものでERP (SAP) への適用は困難だと考えていましたが今回のトレーニングで十分にERP導入でも実現可能ということが理解できました。

説明内容については体験談、世間の情勢等も交えて頂き理解が進みました。

本当に今後、日本でもアジャイル型のプロジェクト導入方法が普及、浸透するのであれば入門編として今回のトレーニングへの参加が必須になると感じました。

わかりやすかったです。

体系だってSAPのすすめるアジャイルの導入方法を理解できた点は有意義でした。これにより、ウォーターフォールではありますが、プロトタイプを早いフェーズで実施することが昨今のプロジェクトでは多いことを回顧して、ある意味ではアジャイルの進め方に親和性がある部分を見出すことができました。

会社としてプロジェクトのプロセスマップや品質ガイドラインといったものは整備されていますがSAPに特化したものではないため今回特化したSAP導入方法論を受講でき非常に有意義でした。既存の会社のやり方もありますので、一概に今回のSAP Activateへ置き換えというのは困難ですが整理したうえで、取り込めるところは反映していきたいと思います。

講義は分かりやすく、SAP Activateの内容については理解できたと思います。

◆ 一般開催トレーニング（今年度は下記の2つの日程をご用意しています）

- (1) 9月7日（月曜）の1日間
- (2) 11月27日（金曜）の1日間

9時半から開始し17時に終了予定です。進捗度により多少終了時間が前後することがございます。途中1時間のお昼休みを含みます。

費用 98,000円（お一人様）

* お客様はご自身のPCからインターネット経由でK2の演習環境にお入りいただきます。PCとインターネット接続の環境をご用意ください。

（ご注意）開催の為の最低限の参加人数に満たない場合には開催がキャンセルとなる場合があります。その場合には開催の2週間前にお申し込み頂いた皆様にメールにてお知らせ致します。（その場合にはキャンセル費用などは発生致しません。）

◆ 一社向けトレーニング（上記の一般開催トレーニング以外に、一社から複数名がご参加の場合にはご希望の日程にて調整可能です。詳しくはお問い合わせください。）

本トレーニングのお問い合わせ先

K2パートナーリングソリューションズ株式会社 <https://k2partnering.jp/k2-university.html>

代表電話番号 03-4588-2620 小塩（コシオ）、熊谷（クマガイ）、舞原（マイハラ）迄

Email でのお問い合わせ : k2uni-sap@k2partnering.com